

2024 年度 経済・経営学会学生研究助成報告書

経営学部 教授

五十畑浩平

経営学部で開講している「キャリア特論」の一環として下記の実習を行いました。その様子は次の通りです。

実習期間：2025 年 8 月 7 日（水）～8 月 8 日（木）

実習先：羽根田商会（本社）、春日井加工、鳥越樹脂工業、浅井鋳造所

1 日目：企業を知る（羽根田商会）

日時：2025 年 8 月 7 日（水） 9:00～18:00

場所：羽根田商会 本社

活動内容

まず、9 時からの朝礼に参加し、羽根田商会の企業文化や社内コミュニケーションについて学びました。その後、各部門（営業、製造、管理など）の役割と業務内容について説明を受け、企業内の仕事について理解を深めました。11 時からは模擬営業体験を行い、営業職の仕事内容を実際に疑似体験しました。午後は、羽根田商会の魅力を発信するための企業 PR 記事の作成に取り組み、SNS を活用した情報発信について学びました。

学びと感想

企業活動の全体像を知ることができ、営業の難しさと魅力を体験できました。また、SNS を活用した企業 PR の重要性を実感しました。

2 日目：ものづくりを知る（企業見学）

日時：2025 年 8 月 8 日（木）9:00～18:00

訪問先：春日井加工、鳥越樹脂工業、浅井鋳造所

活動内容

午前中は春日井加工を訪問し、自動車部品製造におけるコストダウンの取り組みについて学びました。低コスト、省スペース、高効率の実現方法について説明を受け、さらに自動機的设计・製造に進出するための取り組みを見学しました。

午後は鳥越樹脂工業を訪問し、射出成型技術の概要と、自動車部品製造の役割について理解を深めました。また、樹脂に他の素材を混ぜた特許技術について学び、木材を混ぜた樹脂の可燃処理技術など、新しい用途開発の可能性を知ることができました。

続いて浅井鋳造所を訪問し、伝統技術である鋳物を用いた新しい製品開発について学びました。特に、「ニクイタ」という革新的な鋳物焼肉プレートの開発背景と技術について説明を受け、日本鋳造工学会から表彰された技術力の高さを実感しました。

学びと感想

製造業の現場を直接見学し、ものづくりの奥深さを知ることができました。また、企業ごとの独自の工夫と技術革新の重要性を学び、伝統技術を活かしながら新しい製品を生み出す挑戦に感銘を受けま

した。

総括

2日間の企業実習を通じて、企業の役割や働くことの意義について深く理解することができました。

特に、企業経営の視点や技術革新の重要性について学ぶことができ、今後のキャリア形成に役立つ貴重な経験となりました。